



2017年6月作成

貯 法	室温保存
-----	------

動物用医薬品

承認指令書番号 27 動薬第 1020 号

性腺刺激ホルモン放出ホルモン製剤

要指示医薬品 指定医薬品

ゼノフェル[®]注射液

【本質の説明又は製造方法】

一般的に、性腺刺激ホルモン放出ホルモン(GnRH)は下垂体前葉細胞に作用して、黄体形成ホルモン(LH)及び卵胞刺激ホルモン(FSH)の放出を促します。本剤はGnRHの類縁体である酢酸フェルチレリンを配合した製剤で、LH及びFSHの基礎分泌を保つことにより性腺の機能を維持するため、牛の種々の卵巢疾患に用いることができます。

【成分及び分量】 本品1mL中

成 分	分 量
酢酸フェルチレリン	50 μ g

【効能又は効果】

牛の卵胞のう腫、排卵障害、卵巢静止の治療および排卵促進。

【用法及び用量】

通常1回1頭当たり酢酸フェルチレリンとして下記の量を筋肉内に注射する。

100～200 μ g

【使用上の注意】

「基本的事項」

1. 守らなければならないこと

(一般的注意)

- ・本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方箋・指示により使用すること。
 - ・本剤は効能・効果において定められた目的にのみ使用すること。
 - ・本剤は定められた用法・用量を厳守すること。
- ##### (取扱い及び廃棄のための注意)
- ・注射器具は滅菌されたものを使用すること。
 - ・バイアル使用時には、ゴム栓をエタノール消毒綿等でよく清拭すること。
 - ・バイアルを分割使用する場合は、速やかに使用すること。

- ・本剤は使用期限内に使用すること。
- ・小児の手の届かないところに保管すること。
- ・本剤の保管は直射日光、高温及び多湿を避けること。
- ・誤用を避け、品質を保持するため、他の容器に入れ替えないこと。
- ・使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- ・使用済みの注射針は、針回収用の専用容器に入れること。針回収用の容器の廃棄は、産業廃棄物収集運搬業及び産業廃棄物処分業の許可を有した業者に委託すること。

2. 使用に際して気を付けること

(使用者に対する注意)

- ・誤って注射された者は、直ちに医師の診察を受けること。

(対象動物に関する注意)

- ・副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。

【使用期限】 包装に表示の使用期限内に使用すること。

【包装】 500 μ g/10mL×5バイアル

【製品情報のお問い合わせ】

日本全薬工業株式会社

〒963-0196 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

フリーダイヤル 0120-452-793

受付時間 9:00-17:00(土日祝日・弊社休業日を除く)

製造販売元



日本全薬工業株式会社

ZENOAQ 福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

獣医師、薬剤師等の医薬関係者は、本剤による副作用などによると疑われる疾病、障害若しくは死亡の発生又は本剤の使用によるものと疑われる感染症の発症に関する事項を知った場合において、保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するために必要があると認めるときは、上記【製品情報お問い合わせ先】に連絡するとともに、農林水産省動物医薬品検査所

(<http://www.maff.go.jp/nval/iyakutou/fukusayo/sousa/index.html>)にも報告をお願いします。